

令和6年度 上田市立本原小学校 学校関係者評価シート(関係者)

資料17-3

学校教育目標	めざす子どもの姿(中期的目標)	総合評価
なかよく たくましく かんがえて 【令和6年度の基本理念】 「安心・安全 わくわくどきどき、学ぶ喜びを感じ、明日を楽しみに来る学校」	○一人一人の子どもの理解を深め、つながりを大切にする学校 ○子どもが学ぶ喜びを感じ、安心・安全で、あたたかな学校 ○子ども一人一人の学びを保障し、考える力・伝える力の伸長を目指す学校	○校長先生をはじめとするすべての先生が、子どもたちの健やかで笑顔あふれる学校づくりに取り組まれていると感じます。また、地域との連携ができており、たくさんの方に学校に携わっていただいている。子どもたちは、元気にあいさつをしてくれたり、手を振ってくれるし、こちらが車で横断歩道前で止まった後には、必ずこちらを見て頭を下げていってくれる。素晴らしい子がたくさんいて、日々の学校生活が楽しく、しっかりしているのだと思いました。○総じて目標が達成されていると思います。○子ども個人個人の個性を尊重し、伸ばそうとしてくれる先生方のご指導がありがたいと思っています。○新型コロナウイルス禍からの復帰が進む過程の一年でしたが、社会のあり方、地域との関係性、保護者、PTAのスタンスなどが変わりゆくなか、最大限の取り組みをしてくださったと思います。

領域 領域	評価項目	評価の観点	学校関係者評価				学校関係評価者による意見
			A	B	C	D	
教育活動	なかよく 一人一人の子どもを大切に した学級づくり・ 学校づくり	○子ども同士、子どもと教師が、あいさつや感謝の気持ちを伝えるときに、人権感覚を磨いているか。	○				○校長先生が毎朝昇降口に立ち、登校してくる児童にあいさつをして下さっている。児童たちも嬉しそうにあいさつをし、時には校長先生が泣いている子をなぐさめて下さるあたたかい姿が素敵だなと思います。○朝のあいさつは、ほとんどの子どもができていと思う。横断歩道で止まった車に礼をしているとうれしくなります。○昔の遊びボランティアで参加した折、子ども達同士の関係がとてもしよいなと感じた。支え合い、認め合い、励まし合う、互いの声がけが温かい。
		○子どもが自ら意欲的に取り組み、自己肯定感を高めているか。		○			○子どもと保護者、先生の信頼関係が強く、目標が達成されているように感じます。○行事が近くなると、登校する子ども達が一層生き生きと上を向いて、はつらつとした雰囲気になる。表現の場を大切にしていることを感じる。●何度もうかがったわけではないですが、参観日などで、授業の進行は難しいのだろうなと思える場面がありました。
		○いじめや不登校について、しっかりと向き合い、よりよい方向へ導き、楽しい学校づくりができたか。	○				○不登校児童がとても少ない。学校が楽しいと感じている子が多いと思われる。一人ひとりの思いに寄り添った教育活動が行われていると想像する。
	たくましく 健康・安心・安全の意識の育成と 体力の向上	○健康や体力向上への意識を高める工夫ができたか。	○				○水曜日の「のびのびタイム」で、先生が子どもと一緒に外遊びをしてくれるので、子どもの体力向上につながっている。○今後もさらに、徒歩による登下校を子どもにも保護者にも積極的に呼びかけてほしい。○持久走を取り入れ継続していることが素晴らしい。外で体を動かすことが好きな子たちが育っている。今後も校外活動、運動を積極的にすすめてほしい。○運動会をはじめとする体を動かす行事にみんな頑張って取り組んでいました。
		○安心・安全な校内環境づくりの工夫ができたか。	○				○事故、自然災害、犯罪…と、様々な心配なことがたくさんある中で、安心、安全な環境づくりに努めていただき、感謝しております。
		○清掃や係・児童会活動など、児童自ら積極的に取り組めるよう働きかけたり、支援したりできたか。	○				○自分の役割にしっかりと取り組んでくれて、まっすぐな姿勢に感動しました。
	かんがえて すべての子どもが 学ぶ喜びを 実感する 授業づくり	○「なぜ、どうして、やってみたい」をもとに探究していく授業、主体的に考えを深めていく授業を工夫できたか。		○			○授業の中で、自分なりに意見や考えをまとめ、主体的に参加することができていたと思います。○自発的に粘り強く学習に取り組めていたと思います。
		○伝え合い、聴き合い、みんなで学び合える授業、ひとりひとりがわかる授業を工夫しているか。			○		●それぞれのペースが異なり、先生方も大変ご苦労されていると感じました。●さらに子ども同士が意見を交換して高めあえるような授業が成立するように期待しています。
		○すべての子どもの力を更に伸ばすような授業実践をしているか。		○			○学習意欲を高く持ち、取り組めていたと思います。それぞれのペースが異なる中で、授業の進め方にご配慮をいただいていた。
学校運営	○様々な教育活動・体験活動を通し、豊かな心の育成	○原つ子応援団と連携し、地域に根ざした活動の場を設け、体験活動が充実しているか。	○				○お米づくりをはじめ、伝承広場やコミクラブの実施など、例年行われていることにプラスで新しい取り組みもされていて、地域の方に足を運んでもらえる機会が増えている。○積極的に活動する子どもがおり、たのもしいです。○コミュニティールームで、水曜日の昼休みに児童との交流があり良いと思います。○コミクラブが子どもの学びになり、地域の方との交流にもなっていて良いと思う。○地域の力が学校を支えていると感じる。上手にコーディネートしていただいていると思う。○原つ子応援団の皆様との活動は、毎回楽しみにしているようで、様々な体験も興味深いようで、これからもお願いしたいです。
		○児童会、縦割り班、校外での交流活動を通して、「ひとこと・もの」との関わりやつながりを大事にできたか。	○				○縦割り班での児童会祭りが楽しいと思います。さらにそういう活動が増えることを望みます。
	○子ども・保護者・地域との信頼関係を深める	○学校だより、学級・学年だより、安心・安全メール、ホームページにより、教育活動の情報を伝えているか。	○				○自治会回覧の学校だよりやホームページで、学校のイベントや動静がよくわかり、とても良いです。○毎回、心のこもったおたよりを作っていただきました。安心メールでの連絡も細やかに対応していただき大変助かりました。
		○地域連携を行ったり、直接または連絡帳、電話などで保護者と連絡をとったりして、信頼関係を深めているか。		○			○米づくりや伝承広場などで地域と連携しており、今後も継続を望みます。●こまめにやりとりをしていただき、ありがたかったです。ただ、地域交流のベースとなる地域行事自体が減っており、今後が心配でもあります。
		○学校内外の相談体制の周知、受け入れ体制の整備を進めているか。		○			○支援会議に出席した保護者の方が、安心した様子で帰っていく姿があった。学校の対応が温かいと思った。信頼されている学校であることをうれしく思った。

○ 評価基準 A・・・達成できた B・・・おおむね達成できた C・・・やや達成できなかった D・・・達成できなかった